

科目	動物内科看護学		
担当講師 池上 美紀	実務経験有 統一認定動物看護師 高校卒業後動物病院に勤務し動物医療に従事、専門学校講師		
開講年次	授業形態	選択/必修	授業時間
動物看護、動物管理学科 1年次後期	講義	必修	30
授業目標 チーム獣医療の場で必要な病名や診断名について学習する。また、治療方針の理解度を深め、動物看護に必要な疾病について学習する。特有の検査や動物看護に必要な知識を学び、動物看護を実践できるよう知識を身に着ける。疾患によっては好発種や好発年齢があるので、そのポイントを把握したうえで、各症状を理解し、動物への看護法を身につける。概論として、バイタルサインやBCSについても学ぶ。			
授業概要 犬や猫の日常的な健康管理や内科診療の補助に必要な基礎知識を学び、身体検査や採血、投薬輸液輸血について学ぶ。			
成績評価の方法 評価の基準は実習レポートと筆記試験による。また本科目受験には出席率が3分の2以上であることが必要。試験は80～100点がA評価、70～79がB評価、60～69までをC評価とし、60点未満は再試とする。再試においては80点以上を合格とし評価はCとなる。			
教材 動物看護コアテキスト6巻（P184～193,P214～255,P313～321,P347～355 ファームプレス）、講師資料			
授業計画 毎週月曜日 3限目 13:20～14:50			
回	テーマ	授業内容	
1	概論	カルテの概要、バイタルサイン、BCS、身体検査、TPR、正常値、異常値の見分け方	
2	感覚器疾患（耳）、循環器疾患①	耳の代表的疾患、検査方法 心臓、血液循環、リンパ循環、胸腺の主な検査、代表的な疾患	
3	循環器疾患②	心臓、血液循環、リンパ循環、胸腺の主な検査、代表的な疾患	
4	呼吸器系疾患	呼吸器系の主な検査、代表的疾患	
5	消化器疾患①	食道、胃、腸の主な検査、代表的な疾患	
6	消化器疾患②	食道、胃、腸の主な検査、代表的な疾患	
7	肝胆道系・膵外分泌系疾患	肝臓、胆のう、膵臓の主な検査、代表的な疾患	
8	泌尿器系疾患①	腎臓の主な検査、代表的な疾患	
9	泌尿器系疾患②	尿管、膀胱、尿道の主な検査、代表的な疾患	
10	内分泌系疾患	内分泌系の主な検査、代表的な疾患	
11	生殖器系疾患	生殖器の主な検査、代表的な疾患	
12	神経系・腫瘍性疾患	神経系疾患の主な検査、腫瘍の分類、代表的な疾患	
13	総まとめ	総復習（バイタル、身体検査、循環器系、消化器系）	
14	総まとめ	総復習（泌尿器系、神経疾患）	